



# 東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2017年  
6月号  
(第11号)

## 今月の聖句

「剣(つるぎ)を打ち直して鋤(すき)とし、槍(やり)を打ち直して鎌(かま)とする。」  
 (旧約聖書 イザヤ書 2章 4節)

## 2016~2017年度 主題

クラブ会長 石田孝次「友情と地固め」

東新部部長 細川 剛(東京)「今チャレンジ、明日に向かってワクワク東新部」  
 東日本区理事 利根川恵子(川越)「明日に向かって、今日動こう」  
 アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao(台湾)「ワイズ運動を尊重しよう」  
 国際会長 Joan Wilson(カナダ)「私たちの未来は、今日より始まる」

《クラブ役員》会長 石田孝次 副会長 綿引康司/伊藤幾夫  
 書記 田中博之 会計 深尾香子 担当主事 小野 実

今月の強調テーマ: 評価

## 6月例会プログラム

- 日時: 6月6日(火) 18:30~20:30  
 会場: ベルブ永山 4階学習室  
 司会: 藤田智、受付: 本田栄一
- \*開会点鐘 石田孝次会長
  - \*ワイズソング 一同
  - \*今月の聖句・祈祷 伊藤幾夫
  - \*ゲスト/ビジター紹介 会長
  - \*会長挨拶
  - \*夕食
  - \*ゲストスピーチ: 堀口博子さん  
 「食べるを学ぶー多摩市立愛和小学校の研究実践、エディブル・スクールヤードから見えてくる子供たちの未来ー」
  - \*次期クラブ会長主題発表
  - \*ハッピーバースデー/アニバーサリー
  - \*YMCA ニュース・連絡等
  - \*スマイル献金
  - \*YMCA の歌 一同
  - \*閉会点鐘 会長

## 「世界を広げるには」



「多摩に新たにボランティア団体を作るけれども、きっと世界が広がるから、入ってみたい？」田中博之さんにお誘いいただいたのが、クラブ加入のきっかけでした。当時は、ワイズはおろか、YMCAについても「神田に建物がある(正しくは“あった”)団体」程度の認識でした。実際に入ると、例会、役員会、ブリテン編集に各種イベント手伝い等、全てが未知の体験でした。キリスト教とも関わりが無かったので、聖句も新鮮でした。その中でも、特に貴重に感じたのが、クラブメンバーの存在です。普通の会社生活では接する機会の無かった方達と、活動について話し合う。それは確かに、自らの世界を広げる行為でした。今後も微力ながら、クラブの力になりたいです。(小早川浩彦)

## 《今月のゲストスピーカー》

堀口博子さん

エディブル・スクールヤード Japan 代表。菜園教育プログラムディレクター。エディブル・エデュケーション(菜園教育)とは、学校菜園をひとつの教室と位置付け、土作りから種まき、収穫、調理まで、生命のつながりを体験的に学ぶことを目的としています。1995年に米国カリフォルニア州の公立学校で始まった食育菜園教育がルーツで、エコロジーを理解し、自然との関わり、生命の循環を子どもたちが学びます。



## Congratulations!

### 6月の Happy Birthday/Happy Anniversary

- <誕生日>  
 メネット: 小野純子(22日)  
 <結婚記念日>  
 無し

5月例会	在籍14名 例会出席14名	出席内訳	メンバー		BF		ファンド	
			11名	1名	切手 5g(累計 731g)	現金(含書損カギ等換金分) 0円(累計 円)	オークション 16,043円	(今年度累計 48,793円)
			出席率 86%	メネット 1名			スマイル 0円	(今年度累計 71,800円)
			ゲスト・ビジター2名					

## 5月例会報告

司会、深尾さん、聖句/お祈り、本田さん。メンバースピーチは、本田さんによる「農村伝道神学校と A.R.ストーン」。ストーン宣教師の生い立ちから、日本での戦前、戦後の2度にわたる宣教活動の歩み、そして北海道開拓伝道の緒についたばかりに遭遇した洞爺丸事故での最期までが、詳細な資料に基いて述べられました。因みに本田さんの父上は、若き日、ストーン宣教師が所長を務められた中央農村教化研究所の主事補でした。



今月の「ワンポイントワイズ」は、強調月間の JEF/EF について、献金の意義、目的、どのようなときに献金するのかなどを田中が説明しました。

今年度3回目のオークションは、小早川さんが初のオークションエアを務め、多くの売り上げがありました。(田中記)《出席者》13名:「メンバー」:安藤、石田、伊藤、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、本田、綿引、「メネット」:田中、「ビジター」:酔屋、谷治「メーキャップ」:小野

## 5月役員会報告

5月23日(火)、18:30から開催されました。今月は特に、「農園」の候補地について検討が行われ、5月例会で本田さんから案内のあった、「農村伝道神学校」の「一般開放農地」について、視察した石田会長からの報告を聞き、役員会として、ここをクラブの農園として借りることが決定されました。場所は町田市の都立野津田高校の隣接地、広さは50㎡で、年間使用料は25,000円。水道、駐車場が備わっています。いよいよ次年度からはここをホームグラウンドとして私たちの具体的な地域奉仕活動が始まります。

また、8月には通常の例会場とは異なる場所で「納涼例会」を開催することも決まりました。お楽しみに。(田中記)《出席者》5名:石田、伊藤、小早川、田中、深尾

## これからの予定

- ・6/6(火):6月例会(ベルブ永山4階学習室)
- ・6/20(火):6月役員会(ベルブ永山4階学習室)
- ・7/4(火):7月例会(ヴィータ(聖蹟桜ヶ丘))
- ・7/15(土):東新部評議会(東京YMCA山手センター)
- ・7/21(金)-23(日):アジア太平洋地域大会(チェンマイ)

## ペタペタの会

4月29日(昭和の日)、東京YMCA西東京コミュニティーセンター主催の春の「ペタペタの会」が開催されました。多摩地域の各ワイズメンズクラブの会員やそのご友人ら18名が参加、当クラブからも真藤、滝口、田中、綿引の4名が参加いたしました。

春うららかな光の中、ゆっくりと多摩川べりを歩き、酒蔵で昼食と地ビールを楽しむという企画です。

まずは田中さんの案内で羽村のチューリップ畑を訪ね、その後、川面を渡る爽やかな風を受けながら約6km歩き、「多満自慢」の酒蔵「石川酒造」に到着。地ビールと蕎麦の昼食を楽しみました。最後には酒蔵の見学もしました。ウォーキングには最高の季節で、他クラブとの交流も図れ、楽しい時間を過ごすことができました。(綿引記)



## 東京YMCA 会員大会に参加して

5月27日(土)、東京YMCA東陽町センターにて第15回会員大会が盛大に執り行われました。江東、山手、西東京、南、東陽町の各コミュニティーセンターに所属する会員が一堂に会して行われる大会に、伊藤さん、小野さん、綿引さんと共に参加しました。第1部では表彰式その他、会員部運営委員の一部交代があり、我がクラブから綿引さんが新たな運営委員に推挙されました。第2部では東京YMCAの活動報告が行われ、各活動単位の展示ブースを一回りしました。メインイベントとなる第3部の交流会ではノリのいいキャンプソング「あかさた夏のうた」でにぎやかにスタートし、続くオークション、ジャズ音楽の生演奏を楽しみながら談笑し、個人的には東京YMCAにほんご学院の4名の留学生さんとのふれあいなどで楽しいひと時を過ごすことができました。(石田記)



連絡先: 〒192-0023 八王子市久保山町1-9-3-807 田中博之 (携帯) 090-9823-6387

例会日: **本例会** 第1火曜日 18:30~20:30 会場: ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

**役員会(第2例会)** 第3火曜日 18:30~20:30 会場: ベルブ永山

会費送金口座: 多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ会計 深尾香子